

平成30年度

神戸市PTA協議会

〒650-0044

神戸市中央区東川崎町1-3-2

神戸市総合教育センター内

TEL (078) 360-3453

専門委員会だより

平成最後の 組・広・研・健・家 専門委員長会を開催

5つの専門委員長で、各専門委員会の活動について、情報交換を行いました。

12月18日(火)

神戸市総合教育センター



5専門委員長が一堂に会す、専門委員長会議では、お互いがどんな委員会の進め方をしているのかを知り、より良い方向性について協議します。

左から、高山さん、元木さん、野間さん、橋爪さん、小林さん

市P協専門委員長(敬称略)

組織・運営	高山 裕志(長坂中)
広報	小林 敬司(本山第一小)
研修	元木 祐(駒ヶ林中)
健全育成	橋爪 毅(福住小)
家庭教育	野間 勝彦(本山南中)

神戸市PTA協議会の専門委員会について

神戸市PTA協議会の専門委員会は、神戸市PTA協議会組織の中で、唯一単位PTAとの接点がある部分です。

「組織・運営」「広報」「研修」「健全育成」「家庭教育」の5つある委員会は、神戸市立の5校種(幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校)PTAが、各PTAや保護者に関わる話題や課題をそれぞれのやり方で取り上げます。結果を求めるのではなく、話し合っていく過程を重要視し、PTAの活性化と、自己研さんや全学的な異校種での交流、情報交換、仲間作りを図ることを大きな目的としています。

2019年度からは委員会活動そのものを見直し、「健全育成」「研修」「広報」という3つの委員会に刷新し、活動内容も今まで以上に充実させられるよう、相互に連携しながら進めていく活動を目指します。

30年度の委員会活動

神戸市PTA協議会の組織は全国でも珍しく、5校種からなるもので、その大きなメリットは、校種の違いをお互いに認めながら、それぞれの立場を把握し、役割を見出していけることだと考えます。高等学校の委員が、先輩PTAとして助言したり、幼稚園の委員が、これから起こる子育ての問題や解決策を聞くことができたり、特別支援学校の委員からは、障がいを持つ子供の社会的課題を提起し、他校種の委員がそれをどう解決していくかを議論したり…と、多岐に渡ります。

また、小、中学校は各行政区から参加しており、市内の地域性の違いも話題となります。

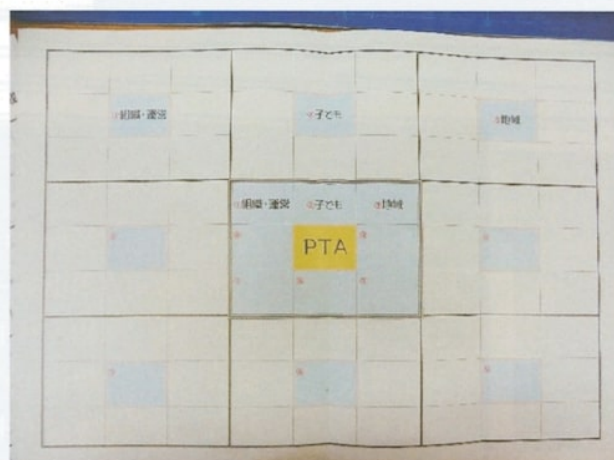
まさに、一つの課題も縦、横の「面」として捉えることができ、沢山の情報が手に入る場所と言えます。

毎月の専門委員会のテーマや進め方で工夫したことは・・・

5つの専門委員会が、具体的にどのような活動を行っているのか、また感想等もうかがいました。

【組織・運営】

今年度の大きなテーマは「PTAについて」。9マスの表の中央に「PTA」を据え、それを取り巻くキーワードを8つ、またそれを中心に9マス



マンダラチャート方式

の表で取り囲み、その8つのキーワードをさらに8つのワードで取りまく構図を作ります。これは目標達成のための「マンダラチャート」の応用です。PTA活動の中で出てくる疑問や課題をひと月に1つずつ、実現するためにはどうすればよいかを検証していき、最終的に理想の「PTA」にたどり着きます。

キーワードは「組織・運営」「子供・地域」「PTA会費」「PTAと学校との関係」など、毎回グループディスカッションで、キーワードを掘り下げていきます。委員同士校種に関わらず活発に意見や発言をする中で、考えや悩み、問題点は共通

であり、得るものや参考になることの多い委員会だと思えます。



組織・運営:グループでのディスカッションの様子

【広報】

今年度は「まずは楽しむこと」「楽しい広報委員会をやりたい」を大きなテーマに、機関紙「PTA神戸」の2回分を担当します。

担当記事別にチームを作り、チームで調べ、取材したことを月1回のペースで持ち寄ります。

編集会議の中で、紙面に見立てた模造紙に記事をレイアウトし、完成イメージを伝えて印刷業者へ入稿します。校正はネット環境を利用しながらチームで行います。

第124号(10月発行)は「効率の良いスポーツの取り組み方」をテーマに、効果的なストレッチや補食に適した食物をイラストで分かりやすく紹介しました。



第125号(2月)は、「子ども食堂」と「なりたい、PTA役員への改革」を取り上げます。

また単P活動を紹介する、「東から西から～単位PTAだより」は昭和51年の創刊以来、根強い人気の連載特集です。

みんなでアイデアを出し合い、話し合った内容が膨らみ、やがて記事になって…というのが広報紙作りの醍醐味です。5校種、各区から参加する、ほぼ初対面同士の委員さんが、1つの目標に向かって議論を重ねていく度に、関係性ができ、つながっていくことも大きな成果です。



広報：熱心な編集会議の様子

【研 修】

1月22日開催の「5校種合同研修会」のテーマは、「目をくばる、心をつなぐ、たすけあう」。

開催に向けて、意欲的に着々と会議を重ねています。

7月から、どのような5校種合同研修会にしていくかを、小グループで情報交換をしながら話し合い、まとめ、集約していきました。最終的に、冒頭のメインテーマに決まり、PTAとして保護者としての関心事であるサブテーマを「防災」「特別支援への理解」「PTA組織の運営」「子育て」の4つに絞り、参加者が自由に選べる分科会形式で行うことになりました。12月に開催された「PTA人権研修会（市教委主催）」では司会進行他、受付や会場設営を担当し、5校種合同研修会の時、スムーズ



研修：5校種合同研修会へ向けて(上)・「人権研修会」の様子(下)

ズにいくよう、考えて行動しました。

5校種で話し合うと、思いもよらない考えや物の捉え方を聞く

ことができ、毎回有意義です。自然とムードメーカー役、リーダーシップ役ができ、皆が遠慮なく発言ができ、明るく楽しい委員会です。この雰囲気です。5校種合同研修会を迎えたいと思っています。

5校種合同研修会に参加する会員さんも、我々以上に楽しんでいただきたいし、これまでの我々の頑張りも見ていただきたいと思っています。ぜひたくさんお越し下さい！

【健全育成】

最終的に結果が出にくい委員会の進め方の難しさを痛感しています。参加される委員の皆さんに、毎回何かを持って帰っていただきたいと、最初は話題が合いやすい校種別で、討議しました。その後は3グループで、校種を超えた意見交換もしました。「健全育成」をテーマに、自由に意見交換・情報提供できる場をもてたと思います。

校種によって「健全育成」の捉え方や期待されるレベルが異なり、一括りにまとめることは難しいと思いました。しかし地域によって頻度や内容は異なるものの、健全育成につながるような行事やイベントが、たくさん行われていることが分かり、またそれを地域の方々が中心となって大切に運営されているということに改めて感じました。

漠然とした「健全育成」というテーマでの話し合いがマンネリにならないよう、11月は「神戸市のいじめ対策」について教育委員会の方にお越しいただき、基調講座と討議を行いました。子供を守っていくPTA、保護者として学びたい機会となりました。傾聴後は活発な意見交換で、メリハリのある回となりました。



健全育成：「神戸市のいじめ対策」について学ぶ

【家庭教育】

今年度のテーマを決める時に、まず、家庭の中で子供との会話を増やすために、どうすればいいかを話し合いました。結果、会話をする前提には、親がいろいろな知識を持っていること。そのために、大人が勉強することが必要であるという結論に至りました。そして、決まったテーマは「子供に自慢できるハナタカな親になろう！」です。

そこで委員の皆さんに、正しい情報を得られる専門家をお呼びすることにしました。

9月から講義を聞き、その後、質疑応答や、その内容について話し合いをしました。テーマは「防

災について」「(ボーイスカウトに学ぶ) 実践サバイバル術」「子育てについて」など幅広い分野で行い、みんな熱心に、楽しみながら参加しました。

委員会としての成果は明確なものがなく難しい部分もありますが、ここで聞いた話が、各家庭での会話が弾む一助となるのが成果だと考えます。さらに、委員同士で話がはずみ、仲間ができたことも、最終的な大きな実りと言えるのではないのでしょうか。



家庭教育:「子供との会話のきっかけになるゲーム」体験

情報交換

情報交換(要旨)

「初めて委員長になったものの、専門委員会自体が何かもわからなかった」。

委員長ですら初めて委員会に参加する時はそんな気持ちなのです。ましてや初めて委員に選出された方は、知らない不安と、時間を取られるわずらわしさを感じながら最初は参加します。

しかし毎月、委員会に参加して話をしていくうちに、区や校種の違うPTA同士がつながっていく、最後に「やって良かった」と思っていたいています。

区Pや市P連合会で委員を推薦する時には、経験者が「気軽に参加してみたら？」と背中を押していただきたいと思います。委員になったと言っただけでなく、本来は「自分の学校、家ではこうだけど、他のところはどうなの？」と聞きたい。そんな軽い気持ちで参加していただくことから始めてください。

また時代とともに、平日の午前中開催の委員会への参加が難しくなっているのも事実です。

協議会は2019年度から新しい3つの委員会で始まります。「健全育成」「広報」「研修」のそれぞれの分野で、PTA組織として今問題になっていることや、家庭での子育てやPTAとして地域との係わり方等を取り上げていく予定です。

専門委員会は、PTA活動の活性と資質向上を目指し、神戸市のPTAが連携を図る場であるとともに、大人が学べる場でもあります。

そのためにも委員会の内容を広くお伝えし、また委員の皆さんが参加しやすく、魅力ある委員会作りをこれからも進めていきたいと思っています。



1年間の活動を報告いたします！

平成30年度専門委員会活動発表会(専門委員会総会)

4月16日(火)10:00～(受付 9:50) 於 KEC10階ホール

専門委員会の自主的な活動はこの活動発表会(専門委員会総会)で一旦終了となります。

委員会活動で得たことや、委員同士つながりも、次年度への引き継ぎも兼ね、活動発表会という形でお伝えいたします。単位PTA本部役員、一般会員の皆さまもご観覧にお越しください。

特に、2019年度から専門委員として参加予定の学校園PTAの本部役員の皆さまには、ぜひ足をお運びいただきたいと思います。

各学校園へのご案内は2月中旬の予定です。またこれまでの専門委員会活動は、

神戸市PTA協議会公式HPからもご覧いただけます。(「神戸市PTA協議会」で検索) ⇒

こちらからもどうぞ！

